

2022年度 自己点検・評価

【 専修学校ガイドライン 及び ISO29993・21001 を踏まえた評価 】



学校法人シモゾノ学園
大宮国際動物専門学校

【 2022年(令和4年) 6月22日 】

1. 教育理念 及び 教育方針 について

■ 教育理念

「心を大切に 感謝の気持ちで自然を思い 人と動物の真の共存共生」

■ 教育方針

□ 専門性の追求

「動物を取り巻く環境をしっかりと理解し、動物業界で求められる知識・技術を追求し、戦力となる人財を育成します。」

□ 道徳性・人間性の育成

「感謝の心を失わず、挨拶をはじめコミュニケーション能力の高い、品格の備わった人財を育成します。」

□ 動物福祉の実践

「動物の生命 及び 尊厳を守る精神を養い、自然・環境・動物との共存共生を実践し、広く社会に貢献できる人財を育成します。」

■ 基本的方針

□ 本校の 入学者の受入れや入学者に求める資質についての基本的な方針「Admission Policy (アドミッションポリシー)」は、次のとおりとする。

- (1) 本校が求める 基礎学力 と 倫理観 を備える者。
- (2) 将来の職業として、動物関連業界に強い関心と熱意のある者。
- (3) 動物愛護 と 動物福祉 の精神に深い理解を持つ者。

□ 本校の 教育目標に対する、教育課程や教育方法についての基本的な方針「Curriculum Policy (カリキュラムポリシー)」は、次のとおりとする。

- (1) 学生が専門的な知識や技術に加え、豊かな人間力・適切な社会人力・多様な資質を身に付け、社会・企業等から高い評価が得られる人財となれるように、教育目的とする育成人財像を掲げ、教育目標を「専門性の追求、道徳性・人間性の育成、動物福祉の実践」の3つに区分け、適切な 教育課程 (学内授業・学内外研修・企業連携研修 等) と 教育方法 にて学生の立場に立った教育を行う。また、PDCAサイクルに則り、定期的な学習成果の測定等の検証・改善を通し、学生が教育目標を達成できるように取り組む。

□ 本校の 卒業認定や学位授与についての基本的な方針「Diploma Policy (ディプロマポリシー)」は、次のとおりとする。

- (1) 人生を生き抜く多様な力 と 自分と周りの命 (人生) を大切にできる心 を持ち、心豊かに生きて生きる資質を持つ者。
- (2) 人と動物の真の共存共生について、自身の考えを持つとともに他者の多様な考えにも理解を示せる者であり、主体的・積極的に取り組み続けられる者。
- (3) 本校に所定の修業年限以上在学し、所定の 授業科目 及び 授業時数 を履修した者について、校長は校長会議の議を経て卒業を認定し、学位を授与する。また、履修の認定について、試験 等の成績に基づいた厳格な成績評価を行い、校長は校長会議の議を経て、これを認定する。

2. 重点的に取り組む事項 について

■ 教育関連事項

- 教育課程編成委員会等を通し、教育目標・教育課程等の検証と改善を行い、教育の質の向上を行う。
- 学生が学習成果を適切に得られるように、教育の仕方等の検証と改善を行い、教育の質の向上を行う。

■ 学校運営関連事項

- 入学対象者の情報の受け方に合わせた、学生募集の仕方の検証と改善を行い、入学定員を満たす。
- 教職員が主体的・効率的に職務に取り組めるよう、学校運営の仕方の検証を行い、改善に活かす。

3. 評価方法 及び エビデンス について

■ 評価は、4段階で行う。

- 評価項目に対し、専修学校ガイドライン 及び ISO29993・21001 を踏まえた評価指標に則って評価を行う。
- 【3-15】・【4-4】・【5-9】・【11-1】について、本校の取り組み指針を踏まえ、本校は評価指標の3評価を4評価とする。
- 【3-17】・【6-7】・【8-3】・【9-4】について、評価指標の最高値は3評価までであるが、表記は4評価とする。

■ エビデンスは、評価の根拠となる資料を多くて3つ程度まで選ぶ。

1. 教育理念・目標		評価	エビデンス
1-1	学校の理念や社会のニーズを反映する教育目的・育人財像は明確に定められているか。(専門分野の特性が明確になっているか。)	4	学則、学校案内書、教育課程編成委員会 議事録
1-2	学校における職業教育の特色は明確になっているか。	4	学校案内書、教育課程編成委員会 議事録、卒業生状況調査書
1-3	学校の理念・目的・育人財像・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか。	4	学生の手引き、保護者会 案内・説明PP・レジュメ、学校関係者評価委員会 議事録

【自己点検・評価】

- ① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について
→ 【1-2】(4/4評価) について、卒業生の受け入れ先からのご意見を広く受け取れるように、「卒業生状況調査書」をより活用する。
- 【1-3】(4/4評価) について、保護者への周知度を向上すべく、「学生の手引き」を保護者にも配布する取り組みを実施する。
- ② 特記事項
→ 特になし。

【内部監査】

- ① 参加者名 及び 実施日時・場所 について
→ 【監査を行った者】チーム④ 【監査を受けた者】チーム③
→ 【監査日時】2022年6月7日(火) 13:00 ~ 13:30 【場所】IAC東京校 会議室
- ② 監査結果
→ 全項目 について、適切な評価が行われている。

2. 学校運営		評価	エビデンス
2-1	教育方針や教育目標等に沿った運営方針が策定されているか。	4	教育計画(美容学科)、教育課程編成委員会 議事録、教職員研修日 アジェンダ
2-2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか。(教務・財務の意思決定システム制度は整備されているか。)	4	寄附行為、理事会・評議員会 議事録、学園本部会議 議事録、組織分掌図
2-3	学校運営に関する(事業計画・予算編成・教育活動等)に対する評価を結論として取りまとめた評価報告書を作成しているか。	4	学校関係者評価 報告書、学校HP(画面の画像)、教職員研修 資料(兼任教職員 全体会 2019年度・2021年度)
2-4	運営組織や意思決定機能は規則等において明確化され、人事・給与に関する規程も含め、有効に機能しているか。	4	寄附行為、組織分掌図、就業規則、理事会 議事録
2-5	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか。	4	学校運営指針、組織分掌図、学校関係者評価 報告書
2-6	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	4	学校関係者評価 報告書、学校HP(情報公開ページ 画面の画像)、卒業率向上に関する取り組みの報告書(Uターン・ターンセミナー)

【自己点検・評価】

- ① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について
→ 全ての項目 について、適切な取り組みが行われている。引き続き、各取り組みの質の向上に取り組む。
- ② 特記事項
→ 特になし。

【内部監査】

- ① 参加者名 および 実施日時・場所 について
→ 【監査を行った者】チーム③ 【監査を受けた者】チーム④
→ 【監査日時】2022年6月7日(火) 13:00 ~ 13:30 【場所】IAC東京校 会議室
- ② 監査結果
→ 全項目 について、適切な評価が行われている。

→ 【2-6】(4/4評価) について、学校関係者評価委員会からのご提案等をもとに実施した教育活動の資料をエビデンスに加えることを提案する。

3. 教育活動		評価	エビデンス
3-1	教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか。	4	教職員クレド、学校案内書、学生の手引き
3-2	教育理念・育人財像・業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか。	4	カリキュラム、学生の手引き、情報公開(様式4)
3-3	教育理念・到達目標に沿って、学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか。	4	カリキュラム、学生の手引き、情報公開(様式4)
3-4	講義 及び 実習 に関するシラバスは作成されているか。	3	シラバス・教育担当者のまとめ、コアカリキュラム
3-5	学生によるアンケート等をもとに、適切に授業評価を実施しているか。	4	授業参観評価表、授業アンケート(学生)、学外研修アンケート(学生)
3-6	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか。(教育内容 及び その評価方法・手段・スケジュール は適切か。)	4	授業参観評価表、授業参観 スケジュール
3-7	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか。	4	学校関係者評価委員会 議事録、教育課程編成委員会 議事録、企業連携実習 評価表
3-8	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか。	4	学生の手引き、校長会議(進級・卒業判定用データ)
3-9	人財育成目標の達成に向け、各授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか。	4	学校運営指針(コアコンピテンシー)、教職員 コンピテンシー
3-10	動物看護職関連分野との連携による優れた教員(専任・兼任共に)を確保するための活動が行われているか。	4	教育課程編成委員会 議事録、企業連携研修 契約書・報告書・評価表、学校HP(教職員募集)
3-11	関連分野における先端的な知識・技術等を習得するための研修や教員の指導力育成等の資質の向上のための取り組みが行われているか。	4	企業連携研修 契約書・報告書・評価表、教職員研修 報告書
3-12	カリキュラムは、自主学習を含む学習時間・学習方法を学生の生活時間や学習時間に配慮して設計されているか。	4	カリキュラム、クラス別カリキュラム、学生の手引き、年間スケジュール
3-13	講義に関し、定められたカリキュラム 若しくは それに準じたカリキュラムが実施されているか。	4	カリキュラム、コアカリキュラム、情報公開(様式4)
3-14	実習に関し、定められたカリキュラム 若しくは それに準じたカリキュラムが実施されているか。	4	カリキュラム、コアカリキュラム、情報公開(様式4)
3-15	講義・実習等の受講前に学生の能力等に不足がないかを確認するためのアンケートやヒアリングを行っているか。	4	募集要項、入試面接(入試記録)、学生の手引き
3-16	動物を使用する実習・実験等に関し、これらに関する倫理や動物の福祉についての規則やマニュアルが整備され、公表されているか。	4	学校飼育動物管理規程、学生の手引き、学校HP(教育理念)、学内掲示物(アニマルウェルフェア・動物の逸走防止対策)
3-17	学生の成績情報等への閲覧制限が適切に設定されているか。	4	個人情報管理区分、みんなで取り組む個人情報の管理、学籍管理

【自己点検・評価】

① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について

→ 【3-4】(3/4評価) について、「シラバス・教育担当者のまとめ」及び「各授業科目の開始時に説明している授業概要等」を学園のシラバスとする。今後において、愛玩動物看護師法の施行に伴い、同法にて既定されている授業概要等を踏まえた 本学園のシラバスのベース 及び 各授業科目のシラバスの再整備 を進める。

→ 【3-12】(4/4評価) について、適切な取り組みが行われている。

→ 【3-16】(4/4評価) について、適切な取り組みが行われている。今後において、各取り組みの指導・教育を拡充することで取り組みの質を向上させる。

② 特記事項

→ 特になし。

【内部監査】

① 参加者名 および 実施日時・場所 について

→ 【監査を行った者】チーム① 【監査を受けた者】チーム②

→ 【監査日時】2022年6月7日(火) 13:00 ~ 13:50 【場所】IAC東京校 会議室

② 監査結果

→ 全項目 について、適切な評価が行われている。

→ 【3-12】(4/4評価) について、新型コロナウイルス感染症により教育活動に臨機応変さが非常に求められる時期において、通常授業の実施に向けた取り組みに加え、代替授業や必要な学生に対するオンライン授業の一部実施等を行い、学生の自ら学ぶ力の醸造に取り組んだことを含め、適切な評価と考える。

→ 【3-16】(4/4評価) について、規程やマニュアル等が整備されており、また、リニューアルした学校HPにも動物福祉についての記載がされていることを確認した。また、動物の逸走防止等についての取り組みを強化する等の取り組みも見受けられ、適切な評価と考える。

4. 学習成果		評価	エビデンス
4-1	年度末における就職率の向上が図られているか。	3	就職率データ(過去3年間)、保護者会資料、未内定学生リスト、学内企業説明会案内、掲示用就職内定数(IAC大宮校)
4-2	資格取得率の向上が図られているか。	4	統一試験補講スケジュール、美容系学科会議 議事録、美容実習 春期講習参加者リスト
4-3	入学者に対する卒業率はどうか。	3	情報公開(様式4)、事業計画 PDCA 会議(学習成果状況報告データ)、卒業率向上会議 議事録、就職セミナー開催案内(Uターン・ターン)
4-4	在校生の社会的な活動に対し、それを把握し、評価する体制があるか。	4	学生の手引き、ボランティア案内書
4-5	学生の学習成果の評価に際して、育成する人財像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか。	4	学生の手引き、校長会議(進級・卒業判定用データ)
4-6	教育・訓練 及び 実習 等を委託する場合、その目的・要望事項・評価項目等の依頼を明確にしているか。	4	企業連携実習 契約書、実習依頼状、実習評価表
4-7	動物看護総合実習等の企業と連携した実習について、依頼先と十分なコミュニケーションをとり、その内容・評価方法を事前に定め、評価しているか。	4	学外インターンシップ実習 依頼書・評価表、企業連携実習 依頼書・評価表、

【自己点検・評価】

- ① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について
- 【4-1】(3/4評価) について、「過去3年間の実績が就職率100%である」という4評価の指標を満たしていない。引き続き、就職希望者における就職率を年度内に100%とすべく取り組みを継続する。
 - 【4-3】(3/4評価) について、「過去3年間の実績が卒業率95%以上である」という4評価の指標を満たしていない。引き続き、入学者における卒業率を向上できるように日々の取り組みを良化させる。
 - 【4-4】(4/4評価) について、適切な取り組みが行われている。
- ② 特記事項
- 特になし。

【内部監査】

- ① 参加者名 および 実施日時・場所 について
- 【監査を行った者】チーム① 【監査を受けた者】チーム②
 - 【監査日時】2022年6月7日(火) 13:00 ~ 13:50 【場所】IAC東京校 会議室
- ② 監査結果
- 全項目 について、適切な評価が行われている。
 - 【4-1】(3/4評価) について、多様な就職支援活動を行っていることをエビデンスから確認でき、就職率が全てではあるが、その取り組み自体は4評価に類する取り組みをしていると考える。
 - 【4-3】(3/4評価) について、校長会議に類する場にて学生の出席状況を適切に把握するとともに、過去のデータから退学者が生じやすい要素を持つ学生に対して先んじた取り組みを行っていることに加え、コロナ禍によるメンタルフォロー等の個人面談にも注力していることが確認できた。就職率と同様に、卒業率も数字が全てではあるが、これらの取り組みが成果につながることを期待している。

5. 学生支援		評価	エビデンス
5-1	進路や就職に関する支援体制が整備され、学生や保護者等に周知されているか。	4	学生の手引き、学内企業説明会リスト、保護者会資料、学科教室掲出物(就職ボード)
5-2	学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか。	4	年間スケジュール(健康診断スケジュール)、提携病院 契約書、救急技能講習 受講リスト
5-3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	4	募集要項、学生の手引き、下園龍二記念 奨学生(名簿)、家族入学支援奨学生(名簿)、学習成果の報告(事業計画PDCA会議の資料)
5-4	学生相談に関する体制は整備されているか。(相談窓口が設置されているか。)	4	カウンセリングルーム 案内、カウンセリング記録、学生相談 報告書
5-5	課外活動に対する支援体制は整備されているか。	4	学生の手引き、課外活動・サークル活動申請書
5-6	学生の生活環境への支援体制は整備されているか。	4	学校案内書(学生会館案内・学生マンション案内)、学校運営指針
5-7	保護者との連携は適切に行えているか。	4	学校運営指針(問い合わせ対応の指針)、保護者会案内書、学校HP(在校生用ページ)
5-8	卒業生への支援体制は整備されているか。	4	卒業教育セミナー 案内書・報告書、学校HP(卒業生向け求人票ページ)、学校関係者評価委員会 議事録、卒業生 来校者名簿・来校時アンケート
5-9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか。	4	募集要項、学校運営指針
5-10	高校や高等専修学校等との連携によるキャリア教育や職業教育の取り組みが行われているか。	4	職業体験受け入れ関連書類、高校ガイドンス一覧

【自己点検・評価】

- ① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について
- 【5-3】(4/4評価) について、公的な支援体制に加え、学園独自の支援制度も整備・活用させていることから適切な取り組みが行われている。
 - 【5-8】(4/4評価) について、適切な取り組みが行われている。今後において、より多くの卒業生に参加してもらえるよう取り組むとともに、より卒業生のお役に立てる活動を試案する。
 - 【5-10】(4/4評価) について、適切な取り組みが行われている。
- ② 特記事項
- 特になし。

【内部監査】

- ① 参加者名 および 実施日時・場所 について
- 【監査を行った者】 チーム③ 【監査を受けた者】 チーム②
 - 【監査日時】 2022年6月7日(火) 13:50 ~ 14:10 【場所】 IAC東京校 会議室
- ② 監査結果
- 全項目 について、適切な評価が行われている。
 - 【5-3】(4/4評価) 及び 【5-8】(4/4評価) について、エビデンスの追加を提案する。

6. 教育環境		評価	エビデンス
6-1	施設・設備は、教育上の必要性に十分に対応できるように整備されているか。	4	施設使用割当て表、組織分掌図
6-2	防災に対する体制は整備されているか。	4	災害対応マニュアル、防災・避難訓練実施要項、防災・避難訓練 報告・改善書
6-3	実習室には検査に必要な設備が整備されているか。	4	施設使用割当て表、教育機器備品管理台帳、予算書
6-4	動物に協力してもらえる実習室 及び 必要な動物 が備わっているか。	4	施設使用割当て表、動物管理台帳
6-5	自己学習に必要な図書室 ないし 図書スペース 及び コンピューター が利用できる環境が整備されているか。	4	校舎案内データ、図書管理台帳、学生ラウンジ・図書室 利用規定
6-6	学校の施設や備品等は、定期的に管理・点検されているか。	4	修繕・備品等 中長期計画データ、予算書
6-7	実習室等の学校施設や設備の利用割当て（スケジュール管理）が明確になっているか。	4	施設使用割当て表
6-8	海外研修制度はあるか。また、その際の学生への指示・教育は十分に実施されているか。	4	海外研修 案内データ（2019年度・2020年度）、海外研修 報告・改善書（2019年度）

【 自己点検・評価 】

- ① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について
→ 全ての項目 について、適切な取り組みがされている。引き続き、各取り組みの質の向上に取り組む。
- ② 特記事項
→ 特になし。

【 内部監査 】

- ① 参加者名 および 実施日時・場所 について
→ 【監査を行った者】チーム② 【監査を受けた者】チーム④
→ 【監査日時】2022年6月7日(火) 14:10 ~ 14:30 【場所】IAC東京校 会議室
- ② 監査結果
→ 全項目 について、適切な評価が行われている。

7. 学生の受け入れ募集		評価	エビデンス
7-1	学生募集活動は適正に行われているか。	4	学校案内書・募集要項、入試・学費説明会説明PP、情報公開（様式4、プライバシーポリシー）
7-2	学納金は妥当であるか。	4	情報公開（財務）、学費の比較資料（同分野 他校の学費情報 等）
7-3	特別な対応が必要な学生への対応を定め、共有しているか。（身体的事項や精神的事項等）	4	入学相談室対応マニュアル、留学生対応マニュアル、進学相談カード（カルテ）

【自己点検・評価】

- ① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について
 - 全ての項目 について、適切な取り組みがされている。引き続き、各取り組みの質の向上に取り組むとともに、「学費比較に関する資料」は定期的に情報を収集・精査する。
- ② 特記事項
 - 特になし。

【内部監査】

- ① 参加者名 および 実施日時・場所 について
 - 【監査を行った者】チーム④ 【監査を受けた者】チーム③
 - 【監査日時】2022年6月7日(火) 13:00 ~ 13:30 【場所】IAC東京校 会議室
- ② 監査結果
 - 全項目 について、適切な評価が行われている。

8. 財務		評価	エビデンス
8-1	中・長期的に学校の財務基盤は安定しているか。	4	情報公開(財務)
8-2	予算や資金収支計画は有効かつ妥当であるか。	4	監査報告書、理事会・評議員会 議事録、情報公開(財務)
8-3	財務について、会計監査が適正に行われているか。	4	監査報告書
8-4	財務情報の公開の体制整備はできているか。	4	財務情報公開規程、学校HP(画面の画像)

【自己点検・評価】

- ① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について
→ 全ての項目 について、適切な取り組みがされている。引き続き、各取り組みの質の向上に取り組む。
- ② 特記事項
→ 特になし。

【内部監査】

- ① 参加者名 および 実施日時・場所 について
→ 【監査を行った者】チーム③ 【監査を受けた者】チーム④
→ 【監査日時】2022年6月7日(火) 13:00 ~ 13:30 【場所】IAC東京校 会議室
- ② 監査結果
→ 全ての項目 について、適切な取り組みがされている。

9. 教育の内部質保証システム		評価	エビデンス
9-1	法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がされているか。	4	監査報告書、官報（職業実践専門課程の認定）
9-2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか。	3	個人情報保護規程、個人情報保護規程に関する事前確認リスト
9-3	自己点検・評価の実施と課題の改善を行っているか。	4	自己点検・評価委員会 議事録、学校関係者評価 報告書、学園本部会議 議事録
9-4	自己点検・評価の結果を公開しているか。	4	情報公開（自己点検・評価の報告）
9-5	教職員の職務記述書を作成し、これらを適切な期間ごとに見直しているか。	4	職務記述書、教職員面談記録（SCシート）
9-6	評価目標 及び 想定される評価範囲 を整理し、記述できているか。	4	授業参観評価表 一覧、授業参観評価表（講義形式・実習形式）
9-7	教職員に対する評価方法・スケジュール・評価の仕方等が書類として文書化されているか。	4	学校運営指針（GB）、学園 年間スケジュール、教職員 SCシート

【 自己点検・評価 】

- ① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について
 → 【9-2】（3/4評価）について、個人情報保護規程の整備 及び 個人情報の保護に係わるセルフチェックの実施等の取り組み が行われていることは評価できるが、個人情報の保護は年々その重要度が高まり続けていることからさまざまな取り組みの拡充が必要と考え、3評価とする。
- 【9-7】（4/4評価）について、本内容の主な取り組み手段である「授業参観による他者評価とフィードバック」を中心に、With コロナ時代 を見据えた継続可能かつ有用な取り組み方法の検討を進める。
- ② 特記事項
 → 特になし。

【 内部監査 】

- ① 参加者名 および 実施日時・場所 について
 → 【監査を行った者】チーム② 【監査を受けた者】チーム①
 → 【監査日時】2022年6月7日(火) 13:00 ～ 13:50 【場所】IAC東京校 会議室
- ② 監査結果
 → 全項目 について、適切な評価が行われている。
- 【9-7】（4/4評価）について、エビデンスの追加を提案する。

10. 社会貢献・地域貢献		評価	エビデンス
10-1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、学生のボランティア活動の奨励や支援、地域に対する公開講座や教育訓練（公共職業訓練等を含む。）の受託等を積極的に実施しているか。	4	生涯教育・社会貢献計画、桜木小学校ふれあい動物園 報告書、ムサシトミヨ分譲依頼書

【自己点検・評価】

- ① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について
→ 全ての項目 について、適切な取り組みがされている。引き続き、各取り組みの質の向上に取り組む。
- ② 特記事項
→ 特になし。

【内部監査】

- ① 参加者名 および 実施日時・場所 について
→ 【監査を行った者】チーム③ 【監査を受けた者】チーム②
→ 【監査日時】2022年6月7日(火) 13:50 ~ 14:10 【場所】IAC東京校 会議室
- ② 監査結果
→ 全項目 について、適切な評価が行われている。

11. 国際交流		評価	エビデンス
11-1	留学生の受入れや派遣について、計画的に活動するとともに、在籍管理等において、適切な手続き等を行っているか。	4	留学生用募集要項、入国管理局への報告書

【自己点検・評価】

- ① 課題 及び 今後の改善方針・取り組み について
→ 全ての項目 について、適切な取り組みがされている。引き続き、各取り組みの質の向上に取り組む。
- ② 特記事項
→ 特になし。

【内部監査】

- ① 参加者名 および 実施日時・場所 について
→ 【監査を行った者】チーム② 【監査を受けた者】チーム④
→ 【監査日時】2022年6月7日(火) 14:10 ~ 14:30 【場所】IAC東京校 会議室
- ② 監査結果
→ 全項目 について、適切な評価が行われている。